

鋼板比較表2 [ステンレス鋼板]

区分	一般名称 仕様・規格 使用原板 不燃材認定番号 ※1	製品断面構成	塗料樹脂系種別	機能	地域別 耐久性能 ※2	製品保証 ※3		メーカー別 製品適応表			一般特徴 ※4		工法適応			
						内容	年数	日新製鋼	新日鐵住金 ステンレス	東海カラー	R-T 工法 ※5	一般 工法 ※6				
													一般	工業	海岸	
オーステナイト系 ステンレス鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 JIS G 4305 不燃認定番号なし		素地(2D・DS)	—	○	△	△	—	—	月星印ステンレス SUS304	—	—	ステンレス鋼の代表鋼種で、耐熱鋼としても広く使用される。	△	▲	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS312L ASTM S31254(類似鋼種) — 不燃認定番号なし		素地(2D・DS)	耐食性・耐海水性	◎	◎	◎	—	—	—	NSSC 270	—	海水に対して優れた耐食性を有し、また硫酸、有機酸にも耐食性がある。 SUS316や二相ステンレス鋼よりも塩化物に対する耐応力腐食割れ性に優れる。	△	▲	
オーステナイト系 塗装ステンレス 鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 — 不燃認定番号なし		ポリウレタン樹脂	耐食性・耐摩耗性・ 遮熱性	○	●	●	—	—	—	—	トーカイ カラーステン304 トーカイ フッソステン304	18Cr-8Ni鋼の基準型。加工性、溶接性、耐食性が良好。 ポリウレタン樹脂及びフッ素樹脂を焼き付け塗装。	▲	△	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 — NM-8324		高耐候ポリエステル樹脂	耐候性・遮熱性	○	●	●	—	—	—	ナルカラーフツありなし ナルカラーウォール ナルカラーF	—	耐塩害性でSUS304より良好な耐食性を有し、遮熱性、 耐候性にも優れる。 塗膜は高耐候及び高分子ポリエステル樹脂とフッ素 樹脂を焼き付け塗装。	▲	△	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 JIS G 3320(相当品) NM-8326		高分子ポリエステル樹脂		○	●	●									
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 JIS G 3320(相当品) NM-8317カラーソフテンF・NM-8326スワンカラーF		ポリエステル ウレタン樹脂	耐食性・耐候性・ 遮熱性	○	●	●	塗膜 保証 (膨れ・ はがれ)	最長 10年	月星スワンカラー	—	—	塗装用原板に耐食性の良い18-8系ステンレス鋼 (SUS304)を使用。ポリエステルウレタン系樹脂を焼き 付け塗装により、耐食性、耐候性、遮熱性に優れる。	▲	△	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 JIS G 3320(相当品) NM-8317カラーソフテンF・NM-8326スワンカラーF		フッ素樹脂	耐食性・耐候性	○	○	○	塗膜 変退色	最長 20年	カラーソフテンF スワンカラーF	—	—	塗装用原板に耐食性の良い18-8系ステンレス(SUS304)を使用。 フッ素樹脂を焼き付け塗装により、耐食性、耐候性に優れる。 SUS304のステンレス鋼板に、フッ素樹脂を焼き付け 塗装し高耐食性を発揮。	▲	△	
冷間圧延ステンレス鋼板 SUS304 JIS G 4305 不燃認定番号なし	素地(2DR,DS)	フェライト系 ステンレス鋼板	素地 (クリア塗膜,2DR,DS)	耐食性	◎	○	○	—	—	タフテンI(溶接用) (445M2) スワンU-24 タフテンIU(成型用)	—	—	(オーステナイト系と比較して、線膨張係数は小さい) 22Cr-1.0MoをベースとしてNb、Ti、Alを複合添加し、 耐熱性及耐腐蝕性を強化。	○	—	
冷間圧延ステンレス鋼板 SUS445J2 JIS G 4305 不燃認定番号なし	素地(2DR,DS)		耐腐蝕性・高耐食性	◎	○	○	—	—	スワンU-22	NSSC 220M	—	(オーステナイト系と比較して、線膨張係数は小さい) 22Cr-2MoをベースとしてNbを添加し、耐熱性及耐腐蝕性を 強化しているため、腐食性の厳しい環境下でも使用可。	○	●		
冷間圧延ステンレス鋼板 SUS447J1 JIS G 4305 NM-8317	素地(2DR) 素地 (クリア塗膜,2DR)	フェライト系 ステンレス鋼板	素地(2DR)	耐腐蝕性・高耐食性	◎	○	○	—	—	タフテンII (溶接用) タフテンIU (成型用)	—	—	(オーステナイト系と比較して、線膨張係数は小さい) 30Cr-2MoをベースとしてNb、Ti、Alを複合添加した スーパーステンレス。クリアー塗膜(ウレタン系)	○	—	
フェライト系 塗装ステンレス 鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS445J1 JIS G 3320(相当品) 不燃認定番号なし		ポリエステル ウレタン樹脂	耐酸性・耐食性・ 耐腐蝕性	◎	○	○	—	—	スワンU-24 カラー スワンU-24 フッ素	—	—	22Cr-1.0MoをベースとしてNb、Ti、Alを複合添加し、 耐熱性及耐腐蝕性を強化。ポリエステルウレタン樹脂及び フッ素樹脂を焼き付け塗装し耐食性、耐候性が向上。	●	○	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS445J2 — 不燃認定番号なし		ポリエステル ウレタン樹脂	耐酸性・耐食性・ 耐腐蝕性	◎	○	○	—	—	スワンU-22 カラー スワンU-22 フッ素	—	—	22Cr-2MoをベースとしてNbを添加し、耐熱性及耐腐蝕性を 強化しているため、腐食性の厳しい環境下でも 使用可。さらに、ポリエステルウレタン樹脂及びフッ素 樹脂を焼き付け塗装し耐食性、耐候性が向上。	●	○	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS445J2 — 不燃認定番号なし		ポリウレタン樹脂	耐酸性・遮熱性・ 耐摩耗性	◎	○	○	—	—	—	—	トーカイ カラーステン220M トーカイ フッソステン220M	22Cr-1.6Mo-Nb、Ti-LC、N鋼は、耐食性に優れ、また耐 錆性はSUS316より優れる。ポリウレタン樹脂及び フッ素樹脂を焼き付け塗装。	●	○	
	冷間圧延ステンレス鋼板 NSSCFW2(メーカー規格) — 不燃認定番号なし		ポリウレタン樹脂	耐酸性・遮熱性・ 耐摩耗性	◎	○	○	—	—	—	—	トーカイ カラーステンFW2 トーカイ フッソステンFW2	16Cr-Sn-LC、N鋼でSUS304と同等の耐食性あり。 SUS304に比べて、熱膨張係数は小さい。ポリウレタン 樹脂及びフッ素樹脂を焼き付け塗装。	●	○	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS430 — 不燃認定番号なし		アルミめっき処理 フェライト系 ステンレス鋼板	アルミめっき処理	耐食性・耐候性	◎	○	○	—	—	アルスター ステンレス	—	—	ステンレス鋼板の耐食性とアルミめっき層の犠牲防食 効果を兼ね備え、きわめて高い耐食性・耐候性を実現。 海岸や臨海地帯、重工業地帯などの厳しい腐食環境下 でも優れた耐候性を発揮。	—	○
	めっきステンレス鋼板 SUS430 — NM-9673		クリア塗装 クロメート塗装 ウレタン系リン酸塩処理 亜鉛めっき ステンレス鋼板(SUS 430)	ウレタン系 リン酸塩処理	耐腐蝕性・高耐食性	◎	○	○	—	—	タフテンZ	—	—	亜鉛めっき後にリン酸処理を施すことにより、従来の めっき鋼板や塗装鋼板とは全く異なった色調を有する 高意匠鋼板で、いぶし瓦調の落ち着いた外観になる。	—	○
フェライト系 アルミめっき 塗装ステンレス 鋼板	めっきステンレス鋼板 NSA1 NSSC409L(メーカー規格) — 不燃認定番号なし		ポリウレタン樹脂	耐酸性・遮熱性・ 耐摩耗性	◎	○	○	—	—	—	—	トーカイ カラーステンAL	Ti入り11Cr鋼の加工性を高めた材料にアルミめっきを 施し、耐食性及耐候性を向上させた素材。海岸部では 最適。さらに、ポリウレタン樹脂とフッ素樹脂を焼き 付け塗装。	—	○	
	冷間圧延ステンレス鋼板 SUS430 — 不燃認定番号なし		フッ素樹脂	耐候性・遮熱性・ 耐摩耗性・耐薬品性	◎	○	○	—	—	—	—	トーカイ フッソステンAL	—	—		

※1 ステンレス鋼は、平成12年建設省告示第1400号に不燃材料として定められています。

※2 耐久性能グレードランク ○ ← ○ ← ● ← △

※3 製品保証については、各メーカーの保証申請調査を行った上で決定します。

※4 各メーカーの製品詳細及びコスト等については別途御相談下さい。

※5 ▲: 制限あり...屋根長さ L≤15m(推奨)・溶接部塗装ナシ加工

△: 制限あり...屋根長さ L≤15m(推奨)

●: 溶接部塗装ナシ加工

○: 適

※6 ▲: 屋根長さ注意(検討要) 保護フィルム要

△: 屋根長さ注意(検討要)

●: 保護フィルム要

○: 適